

大津町議会 経済建設常任委員会行政調査報告

氏名 豊瀬 和久

視察研修名：大津町議会経済建設常任委員会行政視察

研 修 先：①福岡県マリンメッセ福岡 九州半導体産業展
②福岡県新宮町
③熊本県上天草市

期 日：令和7年10月8日（水）～10日（金）

研修テーマ：①新生シリコンアイランド九州を実現する
②都市計画マスタープランについて
③上天草市役所職員及び上天草市商工会
商業に関する意見交換会

研修報告 意見・感想

1)「九州半導体産業展（マリンメッセ福岡）」

- ①新生シリコンアイランド九州の実現に向けて～半導体産業集積に向けた熊本県の取組みについて～というテーマで木村熊本県知事の講演を受講しました。
TSMC が熊本県に誘致された要因は、九州地域に多くの半物体関連企業が立地しており、特に熊本県には、二百数十社の企製が集積している。また、製造メーカーだけでなく、メンテナンスメーカーや工場・器具設置メーカーなど、関連企業がまんべんなく存在する有な地域であるためとのことでした。
- ②新生シリコンアイランド九州を実現する SIIQ の役割とのテーマで半導体・デジタルイノベーション協議会（SIIQ）会長／ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株) 山口代表取締役社長の講演を受講しました。
全国から約400社が出展していることから TSMC の熊本進出を契機として、九州の半導体産業に大きな注目が集まっていることともに、これからも発展していくことを実感しました。大津町にある企業も3社ほど出展されていました。

2)「都市計画マスタープランについて」

土地区画整理事業を実施するにあたり、土地区画整理組合と官民連携で取り組まれるとともに、事業方式を業務代行一括方式ということで民間の専門的なノウハウを活用されていることについては大津町としても参考にさせていただく点があるのではないかと思います。

3) 上天草市役所職員及び上天草市商工会 商業に関する意見交換会

「競合」より「共存」ということで、上天草市の観光・宿泊施設はそれぞれが地域での役割を果たし、互いに協力していく関係が自然に出来上がっているとのことでした。

上天草市の地域事業者が築きあげた協調的な関係がこれからは大切になるのではないかと思います。

今回の視察研修で学んだことを今後のまちづくりにいかしていきたいと思います。